

平成30年度入学者の履修方法

皆さんは、これから4年間、自身の興味や関心に基づき、大阪大学や大阪大学人間科学部が提供するさまざまな授業科目を履修することができます。ただし、卒業するためには、大阪大学人間科学部規程で定める履修方法により、必要な単位を修得しなければなりません。その履修方法については、次表のとおりです。

なお、大阪大学の教育課程は大きく共通教育と専門教育に区別されますが、共通教育（専門基礎教育科目を含んだ全学共通教育科目）の履修については、別途配付される「全学共通教育科目履修の手引」を参照し、卒業に必要な単位を修得するようにしてください。

専門教育（人間科学部専門教育科目）の履修については、次表の履修方法により、履修指針に従って、人間科学部専門教育科目教育課程表（授業科目一覧表）の授業科目の中から、卒業に必要な単位を修得するようにしてください。

大阪大学人間科学部規程 別表1

全学共通教育科目（48単位以上）		
共通 教育 系科 目	教養教育科目	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎教養科目の基礎教養1及び基礎教養2のうち本学部指定の授業科目の中からそれぞれ2単位 (2) 現代教養科目のうち本学部指定の授業科目の中から2単位 (3) 先端教養科目及び国際教養科目の国際教養1の授業科目の中から2単位 (4) 国際教養科目の国際教養2の中から8単位。この場合において、履修する科目は、本学部指定の授業科目のうち第2外国語として履修する外国語と関連する科目とし、4単位を限度として「特別外国語演習」を含めることができる
	言語・情報教育科目	<ul style="list-style-type: none"> (1) 第1外国語の大学英語及び実践英語・専門英語のうち本学部指定の授業科目の中からそれぞれ3単位。ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第1外国語として、大学英語の英語上級（Writing）のうち本学部指定の授業科目の中から2単位並びに国際教養科目の国際教養2の多文化コミュニケーション（日本語）及び第2外国語の日本語のうち本学部指定の授業科目の中から4単位を履修することができる。 (2) 第2外国語のドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、朝鮮語及びスペイン語の中から1外国語を選択し、本学部指定の授業科目の中から4単位。ただし、外国人留学生については、1外国語として日本語を選択することができる。この場合において、第1外国語として、多文化コミュニケーション（日本語）又は日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。 (3) 選択外国語の英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、ギリシャ語及びラテン語の中から、本学部指定の授業科目を4単位
	情報処理教育科目	
	健康・スポーツ教育科目	「スポーツ実習A」1単位並びに「スポーツ科学」、「健康科学実習A」及び「健康科学」の中から1単位
専門教育系科目	専門基礎教育科目	「統計学A-I」2単位、「統計学A-II」2単位、「数学A」2単位、「数学B」2単位。

以上42単位以上を修得し、なお、48単位に至るまで共通教育系科目及び専門基礎教育科目のうち本学部が指定した授業科目(健康・スポーツ教育科目を除く。)から選択し、単位を修得すること。

専門教育科目 (80単位以上)

専門 教育系 科目	必修科目 24単位	基礎科目の「人間科学概論」2単位、「自然科学と人間科学」2単位、「人文学と人間科学」2単位、「行動学概論(心理学概論)」2単位、「社会学概論」2単位、「教育学概論」2単位、「共生学概論」2単位、計14単位及び卒業演習2単位、卒業研究8単位。
	学科目指定の選択科目 36単位	別に定める履修指針に従い基礎科目の選択必修科目4単位を含み、36単位。
	自由選択科目 20単位以上	別に定める履修指針に従い20単位以上を修得すること。